

企画調整局

一般会計要求総額 5,239百万円
(対前年度+18.5%)

【令和4年度 予算要求の経営方針】

SDGs未来都市の実現に向けて、ウィズコロナの新しい時代の変化に対応した政策の検討を進めます。「地方創生」「SDGs推進」「公共施設マネジメント」といった市の重要政策を企画・立案し、全市的に推進するとともに、総合調整機能を発揮しながら、各局の関連施策の実現を支援していきます。

【令和4年度 予算要求の基本的な考え方】

新規：新規事業 拡充：拡充事業 継続：継続事業

1 地方創生・SDGsの推進



要求額 4,646百万円 (対前年度 +16.5%)

- 第2期 北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和2～6年度）に基づき、地方創生の取組を着実に推進します。まちの新しいイメージ「New U」を活用した都市ブランディングにより、地域経済活性化の担い手である若い世代を中心とした定住・移住の促進を図ります。
- 第2期 北九州市SDGs未来都市計画（令和3～5年度）に基づき、SDGsの普及・啓発～人材創出を進めます。SDGsを原動力に地域経済の活性化を図るため、先進的な企業の認証制度を構築するとともに、社会課題の解決に貢献するリーディングプロジェクトへの財政的支援を開始します。

新規	SDGsリーディング企業創出事業	新規	関係人口による地方創生加速化事業	拡充	SDGs推進事業
拡充	定住・移住促進事業	拡充	ふるさと寄附金促進事業	拡充	北九州市わくわく地方生活実現支援事業
拡充	新しい街のイメージ創造プロジェクト～北九州市クリエイティブディレクター事業～				
拡充	公立大学法人北九州市立大学施設整備事業				
継続	公立大学法人北九州市立大学運営事業				

2 多文化共生・国際交流の推進



要求額 528百万円 (対前年度 +62.1%)

- 地域における多文化共生を推進するため、外国人市民に向けた防災・感染予防情報等の発信強化や地域との交流支援などの環境整備を行います。
- 駐日外国公館へのプロモーションやSNSによる本市の魅力発信等により、海外各都市とのネットワークを強化します。
- 本市の児童・生徒の英語学習意欲の向上の一助として、令和4年春にオープンする体験型英語教育施設「KGG (Kitakyushu Global Gateway)」の体験への支援を行います。

新規	KGG (Kitakyushu Global Gateway) 体験支援事業	拡充	外国人との共生社会の実現に向けた環境整備事業	拡充	海外とのネットワーク強化事業
----	--	----	------------------------	----	----------------

3 公共施設マネジメントの推進



要求額 65百万円 (対前年度 Δ38.8%)

- 「公共施設マネジメント実行計画」を着実に進めるとともに、モデルプロジェクトの推進に努めます。併せて、未利用市有地の利活用に向けた調整機能の強化に取り組みます。

継続	門司港地域複合公共施設整備事業	拡充	大規模未利用地等の利活用推進モデル事業
----	-----------------	----	---------------------

※ 公開時点での予算要求の内容であり、令和4年度に実施することが確定しているものではありません。